新型コロナウイルス感染症に対する大会参加に関する留意点とお願い

大会参加に伴う、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぎ、大会に関わる者（選手、競技役員、補助員、チーム関係者、報道関係者、観客等）の安全安心のため、下記の留意点についてご協力いただきますようお願いいたします。皆様にはご負担をおかけしますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

**参加者の一般的注意事項**

**①参加者が以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせる。（当日に書面で確認を行う）**

□体調がよくない場合（例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

□同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

**②大会１週間前からの体調管理チェックシートを記録し、大会当日に必ず提出する。**

③マスクを持参し、移動中や待機中、会話等の発声をする際にはマスク着用を原則とする。

※マスクの着用については、状況によって判断する。マスクを着用して運動を行った場合、体温を下げにくくなり熱中症を引き起こす恐れもあるため、息苦しさを感じた場合はマスクを外して休憩をとるなど無理をしない。

④こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。（特に、用器具に触れる前後）

⑤ソーシャルディスタンスを確保する。（できるだけ２ｍ以上）

⑥感染予防のため、密閉・密集空間、近距離での会話や大声での発声などを避ける。

⑦コップ、タオルなどの使いまわしは衛生上よくないのでしない。

⑧弁当は、衛生面に注意し取り扱いについて十分注意する。手洗いをする。マイカップ、マイ箸を使う。話しながら食べない。おかずなどをあげたりもらったりしない。コップの使い回しはしない。

⑨競技場において急な体調不良や発熱があればすぐに顧問、競技役員に連絡する。

⑩感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従う。

⑪記録会終了後２週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。

**観客・保護者の皆様へ**※事前通知及び当日会場内でアナウンスし注意喚起をする

①保護者はお子様から体温の報告を受け引率者に報告してください。（体調管理チェックシート）

②同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合は来場させないでください。

③ご家庭での健康チェックをお願いします。体調不良、発熱等があれば大会への参加はさせないでください。

④体調不良等の場合、顧問が保護者連絡しますので迎えに来てください。

⑤選手・大会関係者以外の競技場フェンス内側への入場は禁止です。(応援はフェンス外側からお願いします。）

⑥ソーシャルディスタンスの確保（前後左右の間隔２ｍ以上）にご協力下さい。発声応援は禁止です。

⑦記録速報掲示は行いません。結果はアスリートランキングで確認ください。

（<https://www.athleteranking.com/>）

大会関係者（競技役員・審判員、補助員）の注意事項

①文書・メール等を活用し、事前打ち合わせを減らす工夫をする。

②３密の回避行動、マスクの着用、眼からの飛沫感染を防ぐための眼鏡またはサングラス、使い捨ての手袋を緊急時にすぐ着けられるように携帯する。

③選手に指示をするときは、ハンドマイクを使用するなど工夫する。

④審判人数は、競技の状況によるが少数で行う。

⑤その他は、大会当日のプログラム選手注意事項や審判打ち合わせ時の内容を踏まえる。また、大会総務・審判長・主任と協議しながら臨機応変に対応しながら大会運営をする。

監督・顧問の注意事項　　※事前通知及び当日会場内でアナウンスし注意喚起をする

①事前に、具体的留意点を選手に指導する。引率者・指導者は保護者等にも内容を伝える。

②各チーム、学校での健康チェック・検温をする。風邪の症状がある選手については出場させない。

③選手の体温と体調を把握し、主催者の求めがあれば、参加選手の状況を報告する。

④他チームや他校との待機場所(テント等)の間隔を10m以上あける。

⑤万一の時、すぐに連絡ができるよう準備をする。

⑥チームのミーティングでも感染防止対策をする。